

# エイ・ヤーのお告げ

起業や投資行動をしないのが一番の安全対策です。誰も先の事、本当のことは分かりません。ですから安全第一で、どうしても行動を起こさないことが優先されます。人は日常的に損だけはしないと固く決め、小金を貯め込み現状にしがみつきます。完全にお金に支配され使われる僕です。

## 起業と投資

したがってエイ・ヤーの経験がなければ、本当の損失、何もしない時間の損失を知るよしがありません。自己責任の判断ができない。そんな人は失敗すれば、自分の脇の甘さを確実に、他人に転嫁します。これは起業の目的自体が「金儲け」だからです。これを悪いとは全く思いません。欲が強いことは大切なことです。しかし世界的、宇宙的な欲深さと強さでないのが普通です。普通は普通なのです。

いま普通に、起業の相談があれば、即「止めるべき」とお話しします。

世界情勢は混沌とし、日本は成長を果たして見込める状況か？。従業員と家族や仲間に責任を持てるのか。熾烈な激しい弱肉強食の競争に勝ち抜けるのか。資金繰りや社内の確執、コミュニケーション、採用の失敗など挫折の下方要因が

(有)西川経営オフィスサービス  
中村会計  
事務所便り  
2017年4月17日 (月) NO 428  
地域から明るい未来を作ろう

山積です。起業は、必ず目標を三年以内に黒字化を出来るようにしましょう。キャッシュフロー（現金）は、日繰りのレベルです。

既成概念から外れれば、見えてこないものが見える

隙間や穴が必ず有るのです。新たなチャンスは窮地に潜み、気が付かないものです。エイ・ヤーとやってから後で良く考えても、全く遅くありません。借入の相手には具体的なりスクを見える形に、幾つものシュミレーションを提示して不安を軽減しましょう。

マスコミで見る限りですが森友学園騒動は、有名人の威光を演出し綺麗ごとを

語り、人の金を集め開校を進めたのでしょうか。損をしても基は寄付金と預り金それに税金です。これはすべて他人の金です。教育を語る稀有な大阪の詐欺師？。戦前の成功事例で、日本は致命的な大失敗したのです。園長は、「古きを訪ね新しきを知る」べきと思うのです。



仏教とキリスト・イスラム教の違いは、人間に対する扱いです。人間以外を人間のために全て神が創り出したと教える教義です。従って自然も人間のため、空気も水も利潤のために克服し利用するものです。西洋は、草も悪い草を「雑草」良い草を「ハーブ」と呼びます。日本人はすべてに「仏性」があると考え、道具でさえ供養する風習があります。人もまた自然の一部で、自然に内包されている存在なのです。

## 日本人と宗教

仏教は征服や克服でなく、共栄と共存の棲み分け文化です。雑草も田んぼに鋤き込んで活用します。敗戦後、西洋の化学肥料に支配され、大型農業機具で本来あった自給自足の文化です。自然界はすべてルールも道徳もない、殺か殺れるか「仁義なき戦い」の場です。人は唯一、環境の適応力で自分自身の生き方を変えられるのです。宗教も人類が作り上げた文化です。西洋文明が地球を支配する中、宗教の影響は無視できない。人類がこれからも地上を支配して行けば、明らかに生命誕生以前の地球を取り戻すこととなります。仏陀の台座はハスの花です。仏陀は植物の花に鎮座しています。